

イザという時、役に立つのは地域の絆 「地域力は顔の見える関係」から



集う 語る 未来をつくる つながる場が地域を強くする

課題

地域に広がる孤立と交流不足

光が丘地域では高齢化が急速に進み、孤立や交流不足が深刻化しています。外国人住民との相互理解も十分ではなく、地域の絆が希薄になりつつあります。こうした状況は、安心して暮らせる地域社会づくりにおいて大きな課題であり、コミュニティの再構築が求められています。

アイデア

イベントで人と人をつなぐ仕組み

屋内外のイベントを通じて、人々が自然に集まり、会話や学びを楽しめる場を提供します。税や健康、国際協力など多様なテーマを設定し、専門家の知見を共有することで、地域の絆を強めます。さらに、世代や国籍を超えた交流を促進し、孤立解消と多文化共生を実現する仕組みを築きます。



実施団体

光が丘パークタウン 大通り中央3号棟団地自治会

光が丘地域の防犯・防火・安全対策をはじめ、住民同士のコミュニケーション促進や生活環境の改善、文化・娯楽の充実を目的に活動しています。地域に根ざした自治会として、安心して暮らせるまちづくりを目指し、情報共有や交流の場を提供しながら、住民の声を反映した取り組みを継続しています。

イベント企画・全体統括

NPO法人 おすび

「赤ちゃんからお年寄りまで、誰もが自分らしく暮らし続けられる街づくり」を理念に、保健・福祉・子育て支援、障害福祉、災害時支援など幅広い事業を展開しています。地域の助け合い文化を育み、世代や国籍を超えたつながりを支える活動を通じて、誰もが安心できる地域社会の実現を目指しています。

地域支援のノウハウ提供

スケジュール

～4月

5月

9月

10月～

3月

企画・検討

イベント開催

イベント開催

イベント準備

イベント開催

- ・テーマ設定
- ・会場調整
- ・広報計画
- ・連携団体打合せ

- ・講師調整
- ・参加者募集
- ・イベント当日準備
- ・振り返り、次回イベント検討

- ・屋外打合せ
- ・参加者募集
- ・イベント当日準備
- ・振り返り、次回イベント検討

- ・イベントアンケート分析
- ・登壇者調整
- ・進行案作成
- ・広報強化検討

- ・事前勉強会
- ・当日運営打合せ
- ・進行確認

学びと体験で広がる交流の輪

第1回

5月30日(金)四季の香ローズガーデンで開催。元国税庁勤務の税理士・瀧本遵一氏を講師に迎え、税の仕組みや人の性格を見抜く視点、良い税理士の選び方などをユーモアを交えて解説。雨天にもかかわらず20名以上が参加し、質問が飛び交う活発な学びの場となりました。



第2回

9月26日(金)光が丘区民センターで開催。テーマは、『健康寿命を延ばす歩き方』。ソーシャルフィットネス協会代表・杉浦氏が科学的根拠に基づく歩き方を実技を交えて紹介しました。40名超が参加し、笑顔と活気に包まれ、地域の健康づくりへの関心の高さがうかがえる時間となりました。



第3回

3月1日(日)練馬区役所地下多目的会議室で開催。テーマは『地域の多文化共生と平和』。元国連職員や人気のジャーナリストを招き、国際的な視点から地域社会の協力や共生のあり方を語り合うパネルディスカッションを実施しました。多様な価値観を共有し、地域の未来を考える貴重な機会となりました。



事業の成果・今後の展開



地域に生まれた新しいつながり

これまでのイベントを通じて、地域住民が気軽に集まり、学びや交流を楽しむ場が生まれました。参加者からは『新しい視点を得られた』『地域のつながりを感じた』といった声が寄せられ、孤立解消や健康づくりへの関心が高まっています。

今後は、参加された皆様のご意見を伺いながら、より参加しやすく、顔の見える関係が広がる企画づくりを進めていきます。また、SNSなどで情報発信を強化し、活動の認知度を高めるとともに、継続的なイベント開催を通じて、地域力を高める取り組みをさらに深めていきたいです。